

令和5年度

水辺環境調査報告書

葛西海浜公園東なぎさ
【底生動物】

認定 NPO 法人えどがわエコセンター

目次

1. 調査の目的
2. 調査項目
3. 調査の方法
4. 調査水域および調査日時等
5. 調査結果
6. 外来種・希少種

1. 調査の目的

葛西海浜公園の底生動物について継続的に調査・記録することを通じて現地の環境保全と今後の利活用に役立つ基礎的な資料を蓄積する。

2. 調査項目

底生動物。なお、同時に採集された付着生物や魚類等も記録する。

3. 調査の方法

管理用ボートで干潮時の東なぎさに接岸、上陸し手網やスコップ、ふるい等を用いて採集した生物種を記録する（図 1）。

東なぎさの東側と南側の 2 班に分かれてエリア内を移動しながら採集し、集合地点に持ち帰った。種別に個体の写真を撮影して種名を記録した後、放流した。

本調査は指定管理者である葛西海浜公園パートナーズとの共同事業として実施した。



図 1 調査船に乗船

4. 調査水域および調査日

表 1 調査水域および調査日

調査水域	調査地点(起点)	調査日	天候・気温
葛西海浜公園 東なぎさ	St.1：東なぎさ東側 St.2：東なぎさ南側	令和5年5月22日	曇・晴 ー

浅瀬と干潟が広く干出し、調査は St.1、St.2 を起点として広範囲で行われた（図 2-4）。

図2 調査地点

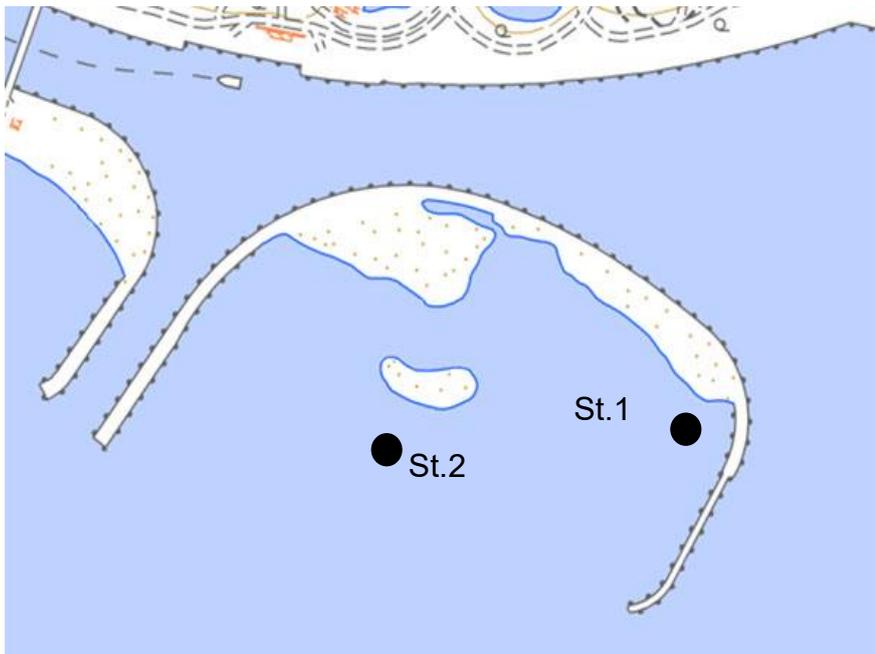


図3 St.1



図4 St.2

5. 調査結果

調査の結果、5門14目25科35種の底生動物が確認された。調査結果（表2）と同一作業の様子および確認種画像の一部（図5）を示す。

表2 底生動物

No.	門	綱	目	科	種		
					和名	学名	
1	刺胞	鉢虫	旗口クラゲ	ミズクラゲ	ミズクラゲ	<i>Aurelia cf.coerulea</i>	
2				オキクラゲ	アカクラゲ	<i>Chrysaora pacifica</i>	
3	紐形動物	-	-		ヒモムシ類の一種	Nemertea sp.	
4	軟体	腹足	新生腹足	カワザンショウガイ	クリイロカワザンショウガイ?	<i>Angustassiminea castanea?</i>	
5				ガイ	カワザンショウガイ	<i>Assiminea japonica</i>	
6				ムシロガイ	アラムシロガイ	<i>Nassarius festivus</i>	
7		イガイ	イガイ	ホトトギスガイ	<i>Musculista senhousia</i>		
8				コウロエンカワヒバリガイ	<i>Xenostrobus securis</i>		
9		ウグイスガイ	イタボガキ	マガキ	<i>Crassostrea gigas</i>		
10		二枚貝	マルスダレガイ	シジミ	ヤマトシジミ	<i>Corbicula japonica</i>	
11				ハカガイ	シオフキガイ	<i>Maetra veneriformis</i>	
12				マルスダレガイ	ホンビノスガイ	<i>Mercenaria mercenaria</i>	
13					ハマグリ属の一種	<i>Meretrix</i> sp.	
14				アサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i>		
15				ウミタケガイモドキ	オキナガイ	ソトオリガイ	<i>Laternula gracilis</i>
16		環形	多毛	サシバゴカイ	ゴカイ	イトメ	<i>Tylorrhynchus osawai</i>
17				イトゴカイ	イトゴカイ	イトゴカイ科の一種	Capitellidae sp.
18		貧毛	ツリミミス	フトミミス	イソミミス	<i>Pontodrilus litoralis</i>	
19	節足	顎脚	フジツボ	フジツボ	シロスジフジツボ	<i>Fistulobalanus albicostatus</i>	
20		軟甲	十脚	ヨコエビ	-	ヨコエビ類	Gammaridea sp. and/or spp.
21				ワラジムシ	スナウミナナフシ	ムロミスナウミナナフシ	<i>Cyathura muromiensis</i>
22					コツブムシ	イソコツブムシ属の一種	<i>Gnorimosphaeroma</i> sp.
23					フナムシ	キタフナムシ	<i>Ligia cinerascens</i>
24			クーマ	-	クーマ目の一種	Cumacea sp.	
25			十脚	スナモグリ	ニホンスナモグリ	<i>Nihonotrypaea japonica</i>	
26				クルマエビ	クルマエビ	<i>Marsupenaeus japonicus</i>	
27				テナガエビ	ユビナガスジエビ	<i>Palaemon macrodactylus</i>	
28					シラタエビ	<i>Palaemon orientis</i>	
29				ホンヤドカリ	ユビナガホンヤドカリ	<i>Pagurus minutus</i>	
30				モクスガニ	タカノケフサイソガニ	<i>Hemigrapsus takanoi</i>	
31					アシハラガニ	<i>Helice tridens</i>	
32				コメツキガニ	コメツキガニ	<i>Scopimera globosa</i>	
33				オサガニ	オサガニ	<i>Macrophthalmus abbreviatus</i>	
34					ヤマトオサガニ	<i>Macrophthalmus japonicus</i>	
35			コブシガニ	マメコブシガニ	<i>Pyrhila pisum</i>		

図5 底生動物の同定



A



B



C



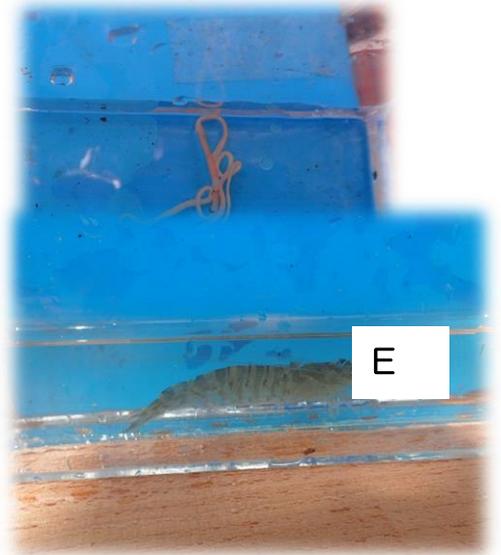
D



F



G



E



I

H



K



J

- A アラムシロカイ B ホトトギスガイ C ヤマトシジミ D アサリ
 E イトゴカイ科の一種 F ヨコエビ類 G ニホンスナモグリ
 H クルマエビ I アシハラガニ J ヤマトオサガニ K マメコブシガニ

6. 外来種・希少種

表3に、確認された底生動物のうち『特定外来生物による生態系に係る被害の防止に関する法律』および『我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト』に記載されているものを表示した。また、『東京都の保護上重要な野生生物種（本土部）2020年版』（東京都レッドリスト）のうち「区部」と、『環境省レッドリスト2020』における評価を表示した。

表3 留意する外来種および希少種

No.	門	種	外来生物法	生態系被害防止外来種リスト	東京都 RL (区部)	環境省 RL2020
1	軟体	カワザンショウガイ			NT	
2		コウロエンカワヒバリガイ		その他の総合対策外来種		
3		ヤマトシジミ			DD	NT
4	節足	ニホンスナモグリ			DD	
5		ユビナガスジエビ			DD	
6		ユビナガホンヤドカリ			DD	
7		アシハラガニ			留意種	
8		コメツキガニ			留意種	
9		オサガニ			DD	
10		ヤマトオサガニ			留意種	

[EX] 絶滅 [EW] 野生絶滅 [CR] 絶滅危惧ⅠA類 [EN] 絶滅危惧ⅠB類
 [CR+EN] 絶滅危惧Ⅰ類 [VU] 絶滅危惧Ⅱ類 [NT] 準絶滅危惧 [DD] 情報不足
 留意種（選定理由は東京都レッドデータブック2020年版参照）